

中村元記念館開館10周年記念事業報告

実施期間 2022年2月1日～2022年12月31日

実施場所 中村元記念館ほか

■成果・内容

平成24年に開館した中村元記念館は、東洋思想の世界的権威であり、名誉市民である故中村元博士の業績の顕彰と学術の振興に寄与することを目的とした施設である。

開館10周年を記念し、式典、講演会、特別企画展示及び、施設リニューアルなどの事業を、市民及び関係者とともに行うことで、国内外の研究者の交流や、地域の文化活動の場としてさらなる活用を図ることができた。

■実施概要

I. ソフト事業

(1) 記念式典・イベント

① オープニングイベント (参加人数：66名)

実施日 : 2022年4月16日

実施場所 : 中村元記念館、八東公民館大会議室

概要 : 10周年記念イヤーの幕開けと、新しくリニューアルした中村元記念館のオープンを記念し、松江市長をお招きし、新たな中村元記念館施設のお披露目とセレモニー、オープニングコンサートを行った。

- ・オープニングセレモニー
- ・テープカットイベント
- ・館内・企画展見学会
- ・オープニングコンサート



② 中村元記念館開館10周年・中村元生誕110年・記念式典（参加人数160名）

実施日：2022年10月29日 10:00~16:00

実施場所：松江テルサ テルサホール

概要：中村元記念館10年間の歩みをスライドショーの上映で振り返り、東洋思想に関する理解を深めることで、中村元博士を顕彰し、関係者や市民に周知した。

また、式典、イベントをオンラインでLIVE配信し、日本国内、海外からも視聴していただいた。

市長、副市長にご臨席いただき、インド大使、県知事からのメッセージも頂戴した。

第2部では、服部育郎先生による講演会を行った。

- ・第7回中村元東洋思想文化賞授賞式
- ・記念式典
- ・10周年記念特別講演 服部育郎先生

「慈しみとは何か—原始仏教から考える—」



* (10周年記念式典関連イベント)

中村元記念館10周年記念公演 「仏教における食(じき)」

実施日 : 2022年12月3日(土) 14:00~15:30

実施場所 : 中村元記念館(松江市役所八束支所 講堂)

概要 : 10周年記念講演会と第2弾として、新たに記念館の館長に就任した藤井教公先生による特別記念公演を行った。

参加者数 : 23名



(2) 10周年特別企画展の実施

③ 中村元記念館10周年特別企画 丸山勇『慈しみの心』写真展

実施日 : 2022年4月16日~8月31日

実施場所 : 中村元記念館ロビー

概要 : 中村元博士が翻訳した2500年前、ブッダが弟子たちに語った言葉を、写真家丸山勇氏のインドの風景写真とともに展示。

来場者数 : 1,967名



(丸山勇『慈しみの心』写真展 関連イベント)

中村元博士生誕110年・中村元記念館10周年 Anniversary

「ヨガと音楽の優雅な休日」

実施日 : 2022年6月19日(日)

実施場所 : 中村元記念館(松江市役所八束支所 講堂)

概要：丸山勇氏のインドの写真展にちなみ、古代インド発祥のヨガと、インド音楽のイベントを行った。中村元選集の中にもヨガについての論文が収録されている。博士自身も実践していたヨガと、インドの楽器、シタールの演奏で、東洋思想の世界に触れていただくイベントを行った。

参加者数：18名



④-1 中村元記念館開館10周年・中村元博士生誕110年記念

並河万里写真展「巡礼～中村元の旅路を辿る」

実施日：2022年9月29日～11月30日

実施場所：中村元記念館ロビー

概要：松江市にゆかりのある、中村元博士と、写真家並河万里氏。

中村元博士が生前訪れた東洋の国々の風景を、並河万里の写真(37点)でたどり、その場所について中村元博士が残した文章、二人が生前交わした書簡などの貴重資料も併せて展示した。

オープニングのテープカットの後、しまね文化振興財団学芸員による展示解説を行い、この展示解説は期間中に6回行った。

来場者数：1,678名



④-2 東洋思想の巨星 中村元博士「はじめのはじまり」～若き日の作文・日記より～

実施日 : 2022年10月3日～10月31日

実施場所 : 島根大学附属図書館本館 1階展示室 (地域コミュニティラボ)

概要 : 連携大学である島根大学附属図書館本館展示室で、中村元博士若き日の作文・日記や絵画などを展示し、後に東洋思想の世界的権威と称されるに至る中村元博士の思想の原点に触れる展示を行った。島根大学の学生からも好評を得た。

来場者数 : 345名



II.ハード事業

概要

図書閲覧室の拡張、壁面を書架に改修することにより、今まで書架がなく止むを得ず閉架にしていた図書を開架図書として広く来館者に利用していただくことができるようになった。また、図書閲覧室の拡張により、研究者の利用はもちろん、近隣学生の自習室としての利用も増加した。また、和室を研究室に改装し、wi-fi設備も整え、対面・オンライン、ハイブリッド講座が開講できる部屋に改修した。

和式トイレを洋式トイレに改修し、感染症対策とともに利用者の利便性も向上した。

また、受付パーテーションの設置、屋外看板の改修工事、館内サイン、看板など改修し、表示が一新したことによって、市民の皆様をはじめとする利用者にとって利用しやすい施設となった。

⑩ 図書閲覧室及び研修室改修工事他

⑪ 図書閲覧室内装

⑫ 入口看板

⑬ サイン・看板類改装

リニューアルされた屋外看板



電飾看板・サイン・看板改装



新しくなったタペストリー



ミュージアムショップ



改装された研究室

広くなった図書閲覧室

